

研究業績

(下線部は本院職員)

<消化器内科>

[学会・研究会発表]

山口 誓子、倉井 修、佐野 弘治、塚本 忠司

入院後経過において肝障害の出現あるいは増悪を認めた高齢の COVID-19 感染患者の検討
第 56 回 日本肝臓学会総会 緊急特別企画「肝疾患における COVID-19 への対応」
大阪市 2020/8/28

田守 昭博、倉井 修、山口 誓子、木岡 清英、河田 則文

COVID-19 患者における肝障害の実態調査 ―大阪における多施設研究第一報―
第 56 回 日本肝臓学会総会 緊急特別企画「肝疾患における COVID-19 への対応」
大阪市 2020/8/28

塚本 忠司、高台 真太郎、西山 毅、登 千穂子、李 友浩、貝崎 亮二、井上 透、金沢 景繁、西口 幸雄、山口 誓子、倉井 修

肝細胞癌に対する内科的局所療法後のリンパ節転移再発に対して腹腔鏡下切除術を行った 2 例
第 56 回 日本肝癌研究会 大阪市 2020/12/22

佐野 弘治、金 大裕、宮野 正人、島田 直、谷川 徹也、山口 誓子、倉井 修、大川 清孝、井上 透、西口 幸雄、青木 哲哉

大腸穿孔にて診断した消化管アミロイドーシスの 1 例
第 105 回 日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 京都市 2020/12/19

島田 直、奥山 直木、焦 光裕、栄 政之、福原 研一朗、佐々木 英二、黒田 智康、大年 辰幸、藤原 靖弘

突然の便秘を主訴に発症した IgG4 非関連後腹膜線維症の一例
第 106 回 日本消化器病学会総会 web 開催 2020/8/11～31

内本 定彦、林下 真保、焦 光裕、島田 直、佐々木 英二、黒田 智康、大年 辰幸
高中性脂肪血症をともなう 2 型糖尿病患者に対するペマフィブラートの有用性
第 63 回 日本糖尿病学会年次学術集会 web 開催 2020/10/5～16

林下 真保、内本 定彦、本田 夏希、中井 志保、焦 光裕、島田 直、佐々木 英二、黒田 智康、大年 辰幸、平谷 定彦

認知症を有する 2 型糖尿病患者の治療薬の現状
第 63 回 日本糖尿病学会年次学術集会 web 開催 2020/10/5～16

葛本 琢哉、田中 史生、永見 康明、谷川 徹也、渡辺 俊雄、藤原 靖弘

好酸球性食道炎に対する PPI と P-CAB を用いた初期治療効果の比較検討(会議録)
第 74 回 日本食道学会学術集会 徳島市 2020/12/10～11

北村 寛之、谷川 徹也、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、平良 高一、永見 康明、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

放射線性食道炎における interferon- α の役割(会議録)

第 74 回 日本食道学会学術集会 徳島市 2020/12/10~11

Tetsuya Tanigawa, Toshio Watanabe, Akira Higashimori, Sunao Shimada, Hiroyuki Kitamura, Takuya Kuzumoto, Yuji Nadatani, Koji Otani, Shusei Fukunaga, Shuhei Hosomi, Fumio Tanaka, Noriko Kamata, Yasuaki Nagami, Koichi Taira, Masatsugu Shiba, Wataru Suda, Masahira Hattori, Yasuhiro Fujiwara.

The Significance of Small Intestinal Microbiota in the Inhibitory Effect of Rebamipide against Indomethacin-induced Small Intestinal Damage and Exacerbation of the Damage by Proton Pump Inhibitor

The 14th IGICS (International Gastrointestinal Consensus Symposium)

オンライン開催 2021/2/20

丸山 紘嗣、細見 周平、根引 浩子、福田 隆、仲川 浩一郎、岡崎 博俊、山上 博一、原 順一、谷川 徹也、町田 浩久、青松 和輝、渡邊 芳久、佐藤 博之、宇野 裕典、高石 修、野村 勉、越智 正博、押谷 伸英、足立 賢治、東森 啓、大南 雅揮、灘谷 祐二、福永 周生、大谷 恒史、田中 史生、鎌田 紀子、氷見 康明、平良 高一、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

消化管内視鏡診療と COVID-19 多施設アンケート(会議録)

第 17 回 日本消化管学会総会学術集会 オンライン開催 2021/2/19~21

灘谷 祐二、渡邊 俊雄、東森 啓、大谷 恒史、谷川 徹也、藤原 靖弘

胃腫瘍内視鏡治療後患者における H. pylori 除菌前後の変化に注目した胃細菌叢の検討

第 26 回 日本ヘリコバクター学会 浜松市 2021/1/27~2/10

上村 拓也、林 克平、垣谷 有紀、山村 匡史、田上 光治郎、西田 裕、鏑谷 成弘、丸山 紘嗣、大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

IgG4 関連硬化性胆管炎に胆管癌を合併した一例

第 104 回 日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 web 開催 2020/6/27

川田 雄司、山本 圭以、金道 麻紀子、細見 周平、西田 裕、灘谷 祐二、大谷 恒史、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘、福岡 達成、永原 央、大平 雅一

内視鏡的観察し得た単形性上皮向性腸管 T 細胞リンパ腫の一例

第 104 回 日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 web 開催 2020/6/27

山村 匡史、丸山 紘嗣、山本 圭以、眞鍋 琢、木村 明恵、垣谷 有紀、林 克平、田上 光治郎、大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

総胆管結石に対する出血高危険度治療における出血・塞栓性偶発症の検討

第 100 回 日本消化器内視鏡学会総会 神戸市 2020/11/5~8

山本 圭以、丸山 紘嗣、田上 光治郎、大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

トレーニー施行における十二指腸鏡挿入困難である因子の検討 十二指腸乳頭正面視まで
第 100 回 日本消化器内視鏡学会総会 神戸市 2020/11/5~8

眞鍋 琢、大南 雅揮、永見 康明、福永 周生、山本 圭以、北川 大貴、山村 匡史、田上 光治郎、林 克平、丸山 紘嗣、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

ESD 後に局所再発を繰り返したバレット腺癌の一例
第 100 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2~3

田上 光治郎、丸山 紘嗣、藤原 靖弘、山本 圭以、眞鍋 琢、木村 明恵、垣谷 有紀、林 克平、山村 匡史、大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、平良 高一、鎌田 紀子、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄

非切除遠位悪性胆道狭窄に対する covered selfexpandable metallic stent 閉塞の危険因子の検討
第 99 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2~3

福永 周生、永見 康明、藤原 靖弘、丸山 紘嗣、大南 雅揮、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、平良 高一、鎌田 紀子、谷川 徹也、渡邊 俊雄、灘谷 祐二

ESD 後に外科手術が必要と考えられた pT1 大腸癌の検討
第 99 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2~3

山本 圭以、丸山 紘嗣、藤原 靖弘、金道 麻紀子、眞鍋 琢、木村 明恵、垣谷 有紀、田上 光治郎、林 克平、山村 匡史、大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄

分枝型 IPMN に対する悪性化のリスク因子および高齢者の経過観察期間の検討
第 99 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2~3

北川 大貴、大南 雅揮、平良 高一、山村 匡史、田上 光治郎、林 克平、西田 裕、鏑谷 成弘、丸山 紘嗣、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、永見 康明、田中 史生、鎌田 紀子、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

Wilson 病の 3 例にみられた特徴的な内視鏡所見
第 99 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2~3

山村 匡史、丸山 紘嗣、藤原 靖弘、金道 麻紀子、山本 圭以、眞鍋 琢、木村 明恵、垣谷 有紀、田上 光治郎、林 克平、大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄

胆膵疾患に対する出血高危険度処置における出血性偶発症の危険因子の検討
第 99 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2~3

細見 周平、鎌田 紀子、藤原 靖弘、西田 裕、鑄谷 成弘、大谷 恒史、田中 史生、平良 高一、灘谷 祐二、永見 康明、谷川 徹也、渡辺 俊雄

内視鏡的活動期クローン病に対するアダリムマブ増量の有効性の検討

第 99 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2～3

永見 康明、大南 雅揮、藤原 靖弘、山本 圭以、眞鍋 琢、垣谷 有紀、田上 光治郎、山村 匡史、林 克平、坂井 大志、丸山 紘嗣、福永 周生、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、平良 高一、谷川 徹也、渡辺 俊雄

食道 ESD 後狭窄高リスク症例に対するステロイド局注、ポリグリコール酸シート併用狭窄予防の効果

第 99 回 日本消化器内視鏡学会総会 京都市 2020/9/2～3

木村 明恵、平良 高一、鑄谷 成弘、西田 裕、丸山 紘嗣、大南 雅揮、大谷 恒史、灘谷 祐二、福永 周生、細見 周平、田中 史生、永見 康明、鎌田 紀子、谷川 徹也、渡辺 俊雄、藤原 靖弘

当院における高齢者胃癌の一次治療に関する検討

第 106 回 日本消化器病学会総会 広島市 2020/8/11～13

北村 寛之、谷川 徹也、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、渡辺 俊雄、藤原 靖弘

放射線性食道炎における interferon- α の役割

第 106 回 日本消化器病学会総会 広島市 2020/8/11～13

山本 圭以、丸山 紘嗣、眞鍋 琢、金道 麻記子、木村 明恵、垣谷 有紀、田上 光治郎、林 克平、山村 匡史、大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

分枝型膵管内粘液性腫瘍に対する悪性化のリスク因子および高齢者の観察期間の検討

第 51 回 日本膵臓学会大会 神戸市 2021/1/8～9

垣谷 有紀、丸山 紘嗣、山本 圭以、林 克平、山村 匡史、田上 光治郎、永見 泰明、谷川 徹也、渡辺 俊雄、藤原 靖弘

早膵癌診断のための連続膵液細胞診の有用性と安全性について

第 51 回 日本膵臓学会大会 神戸市 2021/1/8～9

[座長]

大川 清孝

特別講演「難治性 UC 内科治療 update～Bio 製剤のポジショニングを中心に」

Osaka City IBD forum 大阪市 2020/10/29

大川 清孝

ブラックファーストセミナー25「Clostridioides difficile 感染症の診断と治療」

第 100 回 日本消化器内視鏡学会総会 神戸市 2020/11/7

倉井 修 (司会)

加納総合病院名誉院長・大阪市立大学医学部特任教授 西口 修平 先生

「B型肝炎診療に関するEBMと私見」

Three Yodogawa Ward Hepatitis Seminar 大阪市 2020/11/12

山口 誓子 (司会)

医療法人すぎもと在宅医療クリニック 院長 杉本 由香 先生

「病院から在宅へ ～栄養管理の実際～」

第38回 なにわNST倶楽部 特別講演 大阪市 2020/2/20

山口 誓子 (司会)

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 病院教授 田守 昭博 先生

「大阪市内 COVID-19 患者における肝障害の実態調査 -最新の話題も加えて-」

第16回 肝臓病クリニカルカンファレンス 21 大阪市 2020/11/26

[著書]

大川 清孝

サイトメガロウイルス腸炎 (小腸) 下部消化管内視鏡診断アトラス p14-15 2020/10/15

大川 清孝

下部消化管内視鏡診断アトラス Clostridioides difficile 腸炎 p70-73 2020/10/15

大川 清孝

下部消化管内視鏡診断アトラス サイトメガロウイルス腸炎 (大腸) p78-79 2020/10/15

大川 清孝

IBDの総合鑑別力 病態理解と内視鏡診断 2020/12/15

佐野 弘治、青木 哲哉、大川 清孝

別冊 日本臨床 領域別症候群シリーズ No. 11 消化管症候群 (第3版) III

—その他の消化器疾患を含めて— VI 空腸、回腸、盲腸、結腸、直腸 (上) MRSA 腸炎

p17-21 2020/4/30

大川 清孝、青木 哲哉、佐野 弘治

別冊 日本臨床 領域別症候群シリーズ No. 11 消化管症候群 (第3版) III

—その他の消化器疾患を含めて— VI 空腸、回腸、盲腸、結腸、直腸 (上) ウイルス性

腸炎総論 p51-54 2020/4/30

大川 清孝、青木 哲哉、佐野 弘治

別冊 日本臨床 領域別症候群シリーズ No. 11 消化管症候群 (第3版) III

—その他の消化器疾患を含めて— VI 空腸、回腸、盲腸、結腸、直腸 (上) 大腸腸間膜

脂肪織炎 p168-171 2020/4/30

大川 清孝、青木 哲哉、佐野 弘治、宮野 正人

別冊 日本臨床 領域別症候群シリーズ No. 12 消化管症候群 (第3版) IV
—その他の消化管疾患を含めて— IV 空腸、回腸、盲腸、結腸、直腸 (下) 血行障害、
血管病変 大腸毛細血管拡張症 p280-283 2020/5

渡邊 俊雄、灘谷 祐二、大谷 恒史、谷川 徹也、藤原 靖弘

臨床免疫・アレルギー科 (1881-1930) 第74巻1号

【消化器疾患と免疫系】薬剤起因性小腸傷害の基礎ならびに臨床研究 p22-29 2020/7/1

渡邊 俊雄、灘谷 祐二、大谷 恒史、谷川 徹也、藤原 靖弘

臨床消化器内科 (0911-601) 35巻7号 【薬剤性消化器疾患の診療】薬剤性消化器疾患のメカニズム 下部消化管(小腸・大腸) p683-688 2020/6

大川 清孝、佐野 弘治、宮野 正人、山口 誓子、倉井 修

胃と腸 55巻9号 【一度見たら忘れられない症例】広範囲粘膜脱落を呈する潰瘍性大腸炎 p1162-1165 2020/9/1

大川 清孝、佐野 弘治、上田 渉

消化器内視鏡 32巻 増刊号 【大腸疾患アトラス update】感染症 ウイルス、その他慢性活動性 EB ウイルス感染症 p156-157 2020/11

大川 清孝、佐野 弘治、宮野 正人

消化器内視鏡 32巻 増刊号 【大腸疾患アトラス update】その他 AA アミロイドーシス p242-243 2020/11

[講演会]

大川 清孝

特別講演 「IBD と間違えてはいけない疾患の鑑別診断」

第25回 北摂エリア腸疾患勉強会 豊中市 2020/11/28

大川 清孝

「慢性感染性腸炎の内視鏡診断」

第29回 日本消化器内視鏡学会北陸セミナー 金沢市 2020/12/6

大川 清孝

ミニレクチャー 「血管炎の臨床像と内視鏡像」

第34回 稀な腸疾患の内視鏡像を勉強する会 大阪市 2021/1/16

[論文発表]

小野 洋嗣、大川 清孝、上田 渉、中内 修介、宮野 正人、大庭 宏子、山口 誓子、
青木 哲哉、倉井 修

終末回腸の腫大した Peyer 板上の広範囲に潰瘍を形成したカンピロバクター腸炎の2例
Gastroenterological Endoscopy (日本消化器内視鏡学会雑誌) 62 (4) p484-489 2020

Yutaka Oda, Satoshi Shiraishi, Motoko Shimada, Osamu Kurai.

Clinical profiles and outcome of patients with COVID-19 in a specialized hospital
In Japan

J Anesth. 2021 Mar 4 p1-7 2021/3

Takahashi H, Kessoku T, Kawanaka M, Nonaka M, Hyogo H, Fujii H, Nakajima T, Imajo K, Tanaka K, Kubotsu Y, Isoda H, Oeda S, Kurai O, Yoneda M, Ono M, Kitajima Y, Tajiri R, Takamori A, Kawaguchi A, Aishima S, Kage M, Nakajima A, Eguchi Y, Anzai K.

Ipragliflozin ameliorates the hepatic outcome of diabetic patients with non-alcoholic
Fatty diseases_Hepatoloby Communications 2020/12

横手 智之、坪井 彩加、伊吹 由香、松田 大作、後藤 泰隆、源氏 博子、木村 恵子、沼口 隆太郎、倉井 修、土井 克彦、山口 誓子、西口 幸雄

今求められている NST と薬剤師の役割 NST は薬剤師能力を発揮できる有用なツールである
週刊 薬事新報 No. 3142 p7-13 2020/3/26

Tanigawa T, Watanabe T, Higashimori A, Shimada S, Kitamura H, Kuzumoto T, Nadatani Y, Otani K, Fukunaga S, Hosomi S, Tanaka F, Kamata N, Nagami Y, Taira K, Shiba M, Suda W, Hattori M, Fujiwara Y.

Rebamipide ameliorates indomethacin-induced small intestinal damage and proton pump
inhibitor-induced exacerbation of this damage by modulation of small intestinal
microbiota.

PLoS One. 2021 Jan 28;16 (1) e0245995. 2021/1

Takashima S, Tanaka F, Kawaguchi Y, Usui Y, Fujimoto K, Nadatani Y, Otani K, Hosomi, S, Nagami Y, Kamata N, Taira K, Tanigawa T, Watanabe T, Imoto S, Uematsu S, Fujiwara Y.

Proton pump inhibitors enhance intestinal permeability via dysbiosis of gut microbiota
Under stressed conditions in mice

Neurogastroenterol Motil. 2020 Jul;32 (7) e13841. 2020/7

Nagami Y, Ominami M, Sakai T, Fukunaga S, Tanaka F, Taira K, Tanigawa T, Lee S, Watanabe T, Fujiwara Y.

Endoscopic closure of refractory esophageal fistula after esophagectomy using
Polyglycolic acid sheets: a pilot study

Endosc Int Open. 2020 May;8 (5) E591-E595 2020/5

Nagami Y, Ominami M, Sakai T, Maruyama H, Fukunaga S, Otani K, Hosomi S, Tanaka F, Kamata N, Taira K, Tanigawa T, Shiba M, Watanabe T, Fujiwara Y.

Predictive factors for difficult endoscopic submucosal dissection for esophageal
Neoplasia including failure of en bloc resection or perforation

Surg Endosc. 2020 Jul 7. 2020/7

Higashimori A, Watanabe T, Nadatani Y, Nakata A, Otani K, Hosomi S, Tanaka F, Kamata N, Taira K, Nagami Y, Tanigawa T, Fujiwara Y.

Role of nucleotide binding oligomerization domain-like receptor protein 3 inflammasome in stress-induced gastric injury

J Gastroenterol Hepatol. 2020 Sep 12. 2020/9

Nagami Y, Ominami M, Sakai T, Maruyama H, Fukunaga S, Otani K, Hosomi S, Tanaka F, Taira K, Kamata N, Tanigawa T, Shiba M, Watanabe T, Fujiwara Y.

Repeated Endoscopic Submucosal Dissection for Esophagea Neoplasia Located Close to a Previous Endoscopic Submucosal Dissection Scar

Clin Transl Gastroenterol. 2020 Aug;11 (8) e00226. 2020/8

Kuzumoto T, Tanaka F, Sawada A, Nadatani Y, Otani K, Hosomi S, Kamata N, Taira K, Nagami Y, Tanigawa T, Watanabe T, Fujiwara Y.

Vonoprazan shows efficacy similar to that of proton pump inhibitors with respect to symptomatic, endoscopic, and histological responses in patients with eosinophilic esophagitis

Esophagus. 2020 Sep 22. 2020/9

Yamamura M, Nagami Y, Sakai T, Maruyama H, Ominami M, Fukunaga S, Otani K, Hosomi S, Tanaka F, Taira K, Yamagami H, Tanigawa T, Watanabe T, Fujiwara Y.

Safety of Endoscopic Mucosal Resection Using a Bipolar Snare for Superficial Nonampullary Duodenal Epithelial Tumors and the Predictive Factors of Piecemeal Resection

Digestion. 2020 Oct 12:1-9. 2020/10

Watanabe T, Nadatani Y, Suda W, Higashimori A, Otani K, Fukunaga S, Hosomi S, Tanaka F, Nagami Y, Taira K, Tanigawa T, Nakatsu G, Hattori M, Fujiwara Y.

Long-term persistence of gastric dysbiosis after eradication of Helicobacter pylori in Patients who underwent endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer

Gastric Cancer. 2020 Nov 17. 2020/11

Fujiwara Y, Tanoue K, Higashimori A, Nishida Y, Maruyama M, Itani S, Ominami M, Nadatani Y, Fukunaga S, Otani K, Hosomi S, Tanaka F, Kamata N, Nagami Y, Taira K, Machida H, Tanigawa T, Watanabe T, Ohsawa M; F-Study group.

Endoscopic findings of gastric lesions in patients with eosinophilic gastrointestinal disorders_Endosc Int Open. 2020 Dec;8(12) E1817-E1825 2020/12

Otani K, Watanabe T, Kosaka S, Matsumoto Y, Nakata A, Nadatani Y, Fukunaga S, Hosomi S, Tanaka F, Kamata N, Taira K, Nagami Y, Tanigawa T, Kimura T, Fukumoto S, Kawada N, Fujiwara Y.

Utility of Kyoto Classification of Gastritis in subjects with a high-negative titer of anti-Helicobacter pylori antibody during a medical check-up

J Clin Biochem Nutr. 67 (3) 2020/11 p317-322 2020/11

Kitamura H, Tanaka F, Nadatani Y, Otani K, Hosomi S, Kamata N, Taira K, Nagami Y, Tanigawa T, Fukumoto S, Watanabe T, Kawada N, Fujiwara Y

Eosinophilic esophagitis and asymptomatic esophageal eosinophilia display similar immunohistological profiles

J. Clin. Biochem. Nutr. 2020 Nov14. 2020/11

Maruyama H, Hosomi S, Nebiki H, Fukuda T, Nakagawa K, Okazaki H, Yamagami H, Hara J, Tanigawa T, Machida H, Aomatsu K, Watanabe Y, Sato H, Uno H, Takaishi O, Nomura T, Ochi M, Oshitani N, Adachi K, Higashimori A, Ominami M, Nadatani Y, Fukunaga S, Otani K, Tanaka F, Kamata N, Nagami Y, Taira K, Watanabe T, Fujiwara Y.

Gastrointestinal endoscopic practice during COVID-19 pandemic: a multi-institutional survey.

Romanian J. In press

葛本 琢哉、谷川 徹也、灘谷 祐二、大谷 恒史、渡辺 俊雄、藤原 靖弘

非ステロイド系抗炎症薬誘発小腸傷害における抗炎症性脂質メディエーター レゾルビン D1 の意義

潰瘍 47 巻 p87-90 2020/7

大谷 恒史、灘谷 祐二、谷川 徹也、渡辺 俊雄、藤原 靖弘

ニコランジルによると考えられる消化管潰瘍の 2 例 潰瘍 47 巻 p45-50 2020/7

Ishikawa-Kakiya Y, Maruyama H, Kinoshita Y, Hayashi K, Yamamura M, Tanoue K, Nagami Y, Tanigawa T, Watanabe T, Fujiwara Y.

The usefulness of serial pancreatic juice aspiration cytological examination for Pancreatic cancer not diagnosed by EUS-FNAB

Clin J Gastroenterol. 2020 Dec;13 (6) p1367-1372 2020/12

[その他]

佐野 弘治、大川 清孝、中内 脩介、小野 洋嗣、宮野 正人、川村 悦司、上田 渉、青木 哲哉、山口 誓子、倉井 修、大庭 宏子、末包 剛久、平田 直人、石井 真美、福島 裕子、井上 健

小腸の非腫瘍性疾患-サイトメガロウイルス (CMV) 小腸炎の臨床像と内視鏡像

「胃と腸」賞 2019 年度 東京都 2021/1/20